

## 平成30年度 第2回教育研究評議会議事要録

日時 平成30年5月10日（木）15:00～16:30  
場所 事務局第1会議室  
出席者 三村学長，尾崎理事，太田理事，岩切理事，鳥羽田理事，佐川副学長，折山副学長，内田人文社会科学部長，荒川教育学部長，田内理学部長，増澤工学部長，戸嶋農学部長，木村図書館長，栗原全学教育機構長，松坂評議員，田中評議員，蓮井評議員，小野寺評議員，瀧澤評議員，岡田評議員，吉田評議員，乾評議員，梅比良評議員，大久保評議員，福與評議員

### 議 題

#### 審議事項

- 1 茨城大学名誉教授の選考について
- 2 平成31年度以降の共通教育運用方針について
- 3 インターネット出願について
- 4 70周年事業にかかる施設整備事業について
- 5 入学料・授業料免除等関係規則の一部改正について
- 6 教員の休職について
- 7 その他

#### 報告事項

- 1 教員の人事について
- 2 国立大学茨城大学と一般財団法人日本国際協力センターとの連携協力協定の締結について
- 3 新教務情報ポータルシステムの不具合等対応状況について
- 4 その他

## 議 事 概 要

### I 審議事項

- 1 茨城大学名誉教授の選考について  
学長から，茨城大学名誉教授称号授与規程第4条の規定に基づき，関係学部教授会の議を経て推薦のあった候補者4名の名誉教授称号授与について，審議願いたい旨，資料1に基づき提案があり，関係学部長から名誉教授選考調書等に基づき，推薦理由の説明があった。引き続き，茨城大学教育研究評議会規則第5条第6項の規定に基づき投票を行った結果，4名の候補者全員に本学名誉教授の称号を授与することが承認された。また，学長から，5月30日に名誉教授称号授与式を開催することが案内された。
- 2 平成31年度以降の共通教育運用方針について  
学長から，審議願いたい旨の提案があり，栗原全学教育機構長から資料2に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。
- 3 インターネット出願について  
学長から，審議願いたい旨の提案があり，折山副学長から資料3に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

### 【主な意見】

- ・志願理由書について、今後は手書きからワープロ等で入力することにより効率化が図られるのではないか。

#### 4 70周年事業にかかる施設整備事業について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、施設課長及び財務課長から資料4に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

### 【主な意見】

- ・工学部の特定基金のみではなく、水戸地区生協についても基金を検討してみてはいかがか。
- ・工学部の正門前の道路を拡幅することにより、交通量が増えることが見込まれるため、学生の安全面についても考慮すべきではないか。
- ・水戸地区生協について、増席することにより利用者数が増えると思われるが、現状の設備やスタッフで利用者増への対応が可能なのかについても十分検討していただきたい。

#### 5 入学料・授業料免除等関係規則の一部改正について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、学務部長から資料5に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

#### 6 教員の休職について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、工学部長から資料6に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

#### 7 その他

## II 報告事項

### 1 教員の人事について

学長から、資料7に基づき報告があった。

### 2 国立大学茨城大学と一般財団法人日本国際協力センターとの連携協力協定の締結について

太田理事から、資料8に基づき報告があった。

### 3 新教務情報ポータルシステムの不具合等対応状況について

学務部長から、資料9に基づき報告があった。なお、資料については内容を確認し、公開可能な内容については公開することとされた。

### 【主な意見】

- ・卒業判定時に問題が起こらないように十分に確認をしていただきたい。

### 4 その他

なし

## III 監事からの意見

- ・水戸地区生協食堂の混雑緩和のために増築されることはとても良いことである。一方で茨苑会館のレストランSHIENは一層利用者が減ることが懸念される。経営状況により撤退された場合は学生や教職員が困ってしまう、外部の

人にも利用していただけるように大学全体での配慮が必要ではないか。また、新教務情報ポータルシステムの不具合について、関係教職員のみなさんが大変な思いをして修復したことについては敬意を表したい。しかし、内部統制システムの観点からは、今回の不具合の原因をきちんと検証したうえで責任の所在と改善点を整理し、次の学内の様々なシステムの導入の際にはこのようなことが起こらないような対応をお願いしたい。

- 新教務情報ポータルシステムの不具合について、学務部のみなさんに大変な時間と労力をかけて対応していただいた。このことから、完成品を受け取れたと言えず、大学として相当な損害を受けたのではないかと思われるので、今後のためにも、システム設計のミス等への責任の所在をはっきりさせることが必要である。

#### IV その他 なし

次回 教育研究評議会開催

5月24日（木） 14時00分から

6月14日（木） 14時00分から